

第3章 セルフ学習問題

糖尿病の定義・分類について。

Q1 糖尿病は、作用の不足による慢性高血糖を主徴とし、種々の特徴的な代謝異常を伴う疾患群である。○内を埋めよ。

糖尿病は、その成因から、1 1 型糖尿病 2 Q2 糖尿病 3 その他の糖尿病 4 Q3 糖尿病 に分類される。○内を埋めよ。

日本人の糖尿病の特徴について。

Q4 2 型糖尿病がそのほとんどを占める。○か×か。

Q5 膵 β 細胞量が少なく、早期分泌が比較的早期に低下しやすい。比較的軽度のインスリン抵抗性によっても糖尿病を発症しやすい。○か×か。

1 型糖尿病について。

若年発症例が多いが、成人でも 1 型糖尿病を発症することがある。

Q6 型 1 型糖尿病 (SPIDDM)

Q7 1 型糖尿病 等がそれにあたる。○内を埋めよ。

Q8 抗がん剤治療が原因で劇症 1 型糖尿病を発症することがある。○か×か。

Q9 緩徐な進行をとる 1 型糖尿病の中には、非肥満、非若年であっても、抗 GAD 抗体等自己抗体陽性を認め、1 型糖尿病と診断されることがある。○か×か。

2 型糖尿病について。

Q10 肥満は発症にまったく関与しない。○か×か。

Q11 インスリンの早期分泌低下から食後血糖高値、インスリン分泌過剰を経て、やがてインスリン分泌能が経年的に低下していく経過をとりやすい。○か×か。

その他の糖尿病について。

Q12 膵疾患が糖尿病の原因になることはほとんどない。○か×か。

Q13 甲状腺疾患は糖尿病の原因になることがある。○か×か。

糖尿病の問診について。

Q14 糖尿病の病歴聴取時、a.家族歴 b.体重変化 c.健診データ d.服薬歴 e.手術歴 の内、疾患と関連している可能性がある事項はどれか。ア～オの内、適切なものを選べ。

ア ab のみ イ ae のみ ウ abc のみ エ bcd のみ オ a～e すべて

Q15 糖尿病の病歴聴取時、a 慢性心不全/慢性腎不全 b.脂質異常症 c.甲状腺疾患 d.胃癌・肺癌 e.気管支喘息 の内、疾患と関連のある可能性のある既往歴は以下のどれか。ア～オの内、適切なものを選べ。

ア ab のみ イ ae のみ ウ abc のみ エ bcd のみ オ a～e すべて

糖尿病の診断について。

Q16 初診時の随時血糖 450mg/dl、HbA1c12.0%。糖尿病を指摘されたことはない。

上記の初診患者に対して、糖尿病と診断するために、75gOGTT を行うべきである。 ○か×か。

Q17～Q20 の症例は、診断上 A:糖尿病と診断できる B:糖尿病が疑われるがこの検査値から診断はできない C:糖尿病を疑う検査値ではない いずれに該当するか。下記の条件のみで答えよ。

Q17 初診時 HbA1c7.3% 随時血糖 223mg/dl

Q18 空腹時血糖 128mg/dl 別の日の随時血糖 218mg/dl

Q19 初診時 HbA1c 7.1% 、かつ1ヵ月後の再検査で HbA1c 7.4 %

Q20 食後2時間時の血糖 114 mg/dl、HbA1c 5.0 %